

社会資本総合整備計画 事後評価書															
計画の名称	串間市における『循環のみち下水道』の持続と進化（防災・安全）														
計画の期間	令和０２年度 ～ 令和０６年度 （５年間）												重点配分対象の該当		
交付対象	串間市														
計画の目標	・下水道の使命、機能およびサービスの目標水準を適正なマネジメントにより「持続」させることを目指す。 ・下水道が有する汚水の収集・処理・雨水の排除といった機能を平常時はもとより、大規模災害時においても強くしなやかに発揮し、持続的に提供することを目指す。														
全体事業費（百万円）	合計（Ａ＋Ｂ＋Ｃ＋Ｄ）		6	A	6	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （Ａ＋Ｂ＋Ｃ＋Ｄ）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H30末	R04末	R06末
1	ストックマネジメント計画に基づく管路の点検調査実施率を0%（H30）から50%（06）に増加させる。 ストックマネジメント計画に基づく管路の点検調査実施率 [点検実施済の延長 / 点検を実施すべき延長]	0%	35%	50%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	串間市	直接	串間市	管渠（ 汚水）	改築	公共下水道管路施設点検 調査（ストックマネジメ ント）	ストックマネジメント点検調 査	串間市	■	■	■	■	■	6		策定済
											小計						6		
											合計						6		

事後評価	
○ 事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 串間市 上下水道課	事後評価の実施時期 事業完了後 公表の方法 市ホームページへ掲載
○ 事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	評価値は最終目標値50%を達成する結果となった。 調査対象管路において、腐食等による劣化は確認されなかった。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	人口減少等の影響により、下水道使用料の増加が見込めない一方で、下水道施設の改築・修繕等が増加することにより、維持管理費が増加し、下水道事業の経営環境は厳しくなることが予測される。法令等に基づく維持管理基準を順守し、適切な施設の維持管理を行うことで下水道事業経営の安定化を図れる。
○ 特記事項（今後の方針等）	
ストックマネジメント計画に基づき、引き続き点検調査を実施する。その結果に応じて必要な修繕等を実施する。	

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	点検実施済の延長 / 点検を実施すべき延長		
	最 終 目標値	50%	
	最 終 実績値	50%	